

地域活性化雇用創造プロジェクト 採択地域一覧(平成28年度)

2017年2月1日

地 域 名		事 業 タ イ ト ル	ページ番号
1	石川県	ものづくり産業と観光関連産業の振興を通じた雇用創出	1頁
2	愛知県	「産業首都あいち」実現に向けた中堅・中小企業の競争力強化による雇用創造プロジェクト	2頁
3	三重県	サービス産業等の生産性向上と高付加価値化を通じた観光、「食」関連産業の振興による雇用創造プロジェクト	3頁
4	京都府	京都観光関連産業正規雇用化促進事業	4頁
5	佐賀県	佐賀さいこう！ものづくり産業振興・雇用創造プロジェクト	5頁
6	宮崎県	みやざき地域資源活用型産業雇用創造プロジェクト	6頁

地域活性化雇用創造プロジェクト 平成28年度採択地域【石川県】

事例名称	ものづくり産業と観光関連産業の振興を通じた雇用創出				
事業年度	平成28年度～平成30年度	雇用創造目標数	262名	実施地域	石川県全域
対象分野	《地域産業活性化コース》 生産用機械器具製造業、繊維工業、食料品製造業、情報サービス業				
	《地域雇用活性化コース》 観光関連産業				
本県産業の主翼であり、本県経済をけん引する「機械」、「繊維」、「食品」、「IT」の基幹産業、北陸新幹線金沢開業を契機として県内全域で活気づく観光関連産業を対象とする。					

背景・課題	<p>○有効求人倍率は県内全ての地域で1倍を超え、着実に改善している。一方で、労働市場が全国的に売り手市場となる中、企業の人材確保が課題。</p> <p>○県内産業の競争力強化と社会減の解消に向け、基幹産業である「ものづくり産業」と、「観光関連産業」の事業拡大を促し、安定的かつ良質な雇用を創造するとともに、首都圏等からの人材確保が必要。</p>
-------	---



対応	取組	<p>○ 本県の社会減対策の総合拠点である、移住希望者や学生、高度専門人材などあらゆる人材と県内企業とのマッチングを県内と首都圏で一体的に実施する「いしかわ就職・定住総合サポートセンター(ILAC)」の機能を強化し、事業を推進。</p> <p>○ 企業の事業拡大に向けて、大手メーカーでの豊富な経験をもつ人材等を首都圏等から確保する取組や、本県へのUIターン就職を目指す大都市圏の求職者に対する人材育成に取り組み、雇用創造を図る。</p>
	具体的な支援内容	<p>□ 雇用創造メニュー及び雇用拡大支援メニュー(事業主向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業の事業拡大を通じた波及的な雇用創造に向けた経営改善、新製品開発などに関する経験と高度な能力を有するUIターン人材等確保の支援 ・ 職場環境改善に取り組む企業を支援するための経営者および人事担当者を対象としたセミナーの開催 <p>□ 就職支援・人材育成メニュー(求職者向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 首都圏の学卒未就職者等を対象とした首都圏での基礎的な研修と県内企業での職場実習を通じたスキル習得の支援

地域活性化雇用創造プロジェクト 平成28年度採択地域【愛知県】

事例名称	「産業首都あいち」実現に向けた中堅・中小企業の競争力強化による雇用創造プロジェクト				
事業年度	平成28年度～平成30年度	雇用創造目標数	140名	実施地域	愛知県全域
対象分野	自動車産業(輸送用機械器具製造業)、地域創生産業(繊維工業、窯業・土石製品製造業)、観光集客産業(情報サービス業、飲食店など) 日本一の集積を有し、本県の基盤である自動車産業、全国トップシェアを維持し、地域に密着した地域創生産業、本県の新たな産業の柱として位置付けている観光集客産業を対象とする。				

背景・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 愛知の基幹産業である製造業の出荷額・付加価値額は増加傾向。 ○ 製造業の中核である自動車産業、地域創生産業に加え、観光集客産業を戦略産業に位置づけ。 ○ 中堅・中小企業は企業数の99.7%、常用雇用者の66.1%を占め、本県の産業と雇用の基盤を支える。 ○ 中堅・中小企業の常用雇用者数は増加する一方、非正規雇用が増加。 ○ 中堅・中小企業は、景気回復が実感できない上、人材の確保・育成が喫緊の課題に。
-------	---



対応	取組	<ul style="list-style-type: none"> ○ 産業構造の特性を踏まえつつ、産業活動の中核を担う地域中堅・中小企業全体の底上げと先端ビジネス創出を目指す。 ○ 産業活動を支え、イノベーションの源泉となる人材を継続的に確保・育成できる質の高い雇用環境実現を目指す。
	具体的な支援内容	<ul style="list-style-type: none"> □ 雇用創造メニュー及び雇用拡大支援メニュー(事業主向け) <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動走行技術に関するセミナーや研究会の実施を通じて、自動車産業に関連する中堅・中小企業の新たなビジネス展開を促進 ・ 繊維産地及び窯業産地を対象に、先進事例の普及啓発や企業に対する専門家派遣を実施し、若者人材確保を促進 ・ 販路開拓や人材育成に関する講座、展示会出展等により「愛知ブランド企業」を中心とする自動車関連企業の競争力を強化 ・ 若者の職場定着やワークライフバランスの観点から、企業の職場環境改善に関する取組を促進 □ 就職支援・人材育成メニュー(求職者向け) <ul style="list-style-type: none"> ・ 未就職卒業生及び非正規雇用労働者を対象とした就職支援塾と職場実習を実施し、非正規雇用労働者等の正規雇用化を促進 ・ 首都圏に拠点を構え、県内企業の魅力発信や個別相談を実施することでUIJターンを促進

地域活性化雇用創造プロジェクト 平成28年度採択地域【三重県】

事例名称	サービス産業等の生産性向上と高付加価値化を通じた観光、「食」関連産業の振興による雇用創造プロジェクト				
事業年度	平成28年度～平成30年度	雇用創造目標数	422名	実施地域	三重県全域
対象分野	観光、「食」、情報関連産業 地域産業活性化コース(食料品製造業、情報サービス業など)、地域雇用活性化コース(飲食料品小売業、宿泊業、飲食店など) 「みえ産業振興戦略」において「サービス戦略」のターゲットとして定め、裾野が広く波及効果の高い観光、「食」関連産業と、ICT・ビッグデータを活用した革新的なサービスや新たなビジネスの創出が期待される情報関連産業を対象とする。				

背景・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 有効求人倍率は回復しているものの雇用のミスマッチの解消、雇用の質の確保が必要。 ○ 人口減少社会の到来や、グローバル化の進展、IoT等の技術進歩、さらに経済のサービス化による産業構造の変化やインバウンドの増加等によるビジネス環境や就業環境の変化への対応が必要。 ○ サービス産業は県内総生産の約6割、事業所数の約8割、従業員数の約7割を占め、地域住民の生活を支えるサービスを提供しているが、本県のサービス産業はものづくり産業と比較すると一人あたりの生産性の伸び率が低い。 ○ 伊勢志摩サミットの開催を契機に、国内外の注目が高まり本県のブランディングを強化する千載一遇のチャンス。
-------	--



対応	取組	<ul style="list-style-type: none"> ○ 観光、「食」関連産業の振興、ICT・ビッグデータの利活用によるビジネス創出に向けた取組の推進など、関連する産業の生産性の向上及び高付加価値化に取り組む。 ○ 地域の関係機関と連携して、付加価値の高い製品やサービスを提供できる産業人材を育成するとともに、雇用管理改善に向けた支援など、産業構造の変化を見据えて安定的で良質な雇用の創造に取り組む。
	具体的な支援内容	<ul style="list-style-type: none"> □ 雇用創造メニュー及び雇用拡大支援メニュー(事業主向け) <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業が独自技術を活かして多方面で展開していくための課題解決や製品開発の取組を支援 ・ 専門家派遣等により企業の生産性の向上や製品・サービスの高付加価値化の取組を支援 ・ 高度人材や外部研修等を活用した企業の人材育成を支援 ・ 専門展示会等への出展による販路開拓を支援 ・ 企業における人材育成や人材の確保・雇用管理の改善等を目的としたセミナーの開催や、有識者等の派遣による支援を実施 □ 就職支援・人材育成メニュー(求職者向け) <ul style="list-style-type: none"> ・ 若年者のキャリアアップ研修やUIターンセミナー、合同企業説明会など多様な人材が活躍するための就労支援を実施 ・ 求職者のスキルアップを図るため、座学と職場体験を組み合わせた実践的な就労支援を実施

地域活性化雇用創造プロジェクト 平成28年度採択地域【京都府】

事例名称	京都観光関連産業正規雇用化促進事業				
事業年度	平成28年度～平成30年度	雇用創造目標数	500名	実施地域	京都府全域
対象分野	観光関連産業(宿泊業、飲食業、道路旅客運送業、小売業(土産物販売等) など) 観光入込客数の増加等により更なる拡大が見込める一方で、人手不足や非正規雇用の問題を抱える京都府の観光関連産業を対象とする。				

背景・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 観光関連産業は、京都府の戦略産業であり、他県と比べて全産業に占める労働者比率も高い。 ○ 国内外からの観光客の増加により、入込客数や観光消費額は過去最高を記録(H27)し、新規求人数も拡大傾向。 ○ 一方で、正規雇用率が低く、正規雇用を求める求職者が敬遠することもあり、人材の確保が大きな課題。 ○ 観光需要増加の好機を活かし、経営者の意識改革や必要な人材育成を支援し、正規雇用の創出を図る必要がある。
-------	--



対応	取組	<ul style="list-style-type: none"> ○ 京都の観光関連産業を発展させる経営人材を育成するとともに、正規雇用の拡大に向けた人材確保戦略を支援。 ○ 観光関連産業における正規求人の開拓と、業界の魅力発信を積極的に推進し、必要な人材を確保。 ○ 多様な能力を有する観光人材を育成し、正規での雇用を支援するとともに、非正規雇用者のスキルを伸ばして、正規雇用化を促進。
	具体的な支援内容	<ul style="list-style-type: none"> □ 雇用拡大支援メニュー(事業主向け) <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光経営入門セミナー(人的管理を含む経営手法の研修) ・ 正規雇用の求人開拓から採用後の正規雇用化・定着等支援セミナー ・ 観光関連産業の魅力の情報発信 ・ 就労環境の改善支援 □ 就職支援・人材育成メニュー(求職者向け) <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光関連産業を目指す求職者の確保と就職支援(業界研究セミナー、企業説明会、UIJターン促進フェア等) ・ 海外人材の雇用型訓練 ・ 多能力人材育成訓練(フロントからバックオフィスまで) ・ おもてなし人材育成セミナー(在職者の生産性向上)

地域活性化雇用創造プロジェクト 平成28年度採択地域【佐賀県】

<p>事例名称</p> <p>事業年度</p> <p>対象分野</p>	<p>佐賀さいこう！ものづくり産業振興・雇用創造プロジェクト</p> <p>平成28年度～平成30年度</p> <p>雇用創造目標数 165名</p> <p>実施地域 佐賀県全域</p> <p>自動車関連産業(輸送用機械器具製造業など)、食品関連産業(食品製造業など)、陶磁器関連産業(窯業・土石製品製造業)、コスメティック関連産業(化学工業など)</p> <p>自動車、食品、陶磁器関連分野といった佐賀県の基幹産業の更なる活性化を図るとともに、新たな産業としての集積を目指すコスメ関連企業を対象とする。</p>
<p>背景・課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 有効求人倍率は回復しているが、全国平均には及ばず、人口の流出も進んでおり、雇用のミスマッチの解消、雇用の質の確保が必要。 ○ 佐賀県の主要産業である自動車、食品、陶磁器分野において、新たな雇用創出のためには、高付加価値化及びそのための人材育成・確保が必要。 ○ 本県の新たな産業として芽吹きつつあるコスメ関連産業を集積し、新たな雇用に繋げるための産業施策と雇用施策の展開が必要。
	
<p>対応</p>	<p>取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業拡大や新分野挑戦のために必要な人材の育成・確保や販路拡大等を支援し、企業力を高めることで新たな雇用創出を図る。 ○ コスメ関連企業については、専門人材による個別支援を行うことで、新たな産業としての集積を目指し、雇用の創出へ繋げる。 <p>具体的な支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 雇用創造メニュー(事業主向け) <ul style="list-style-type: none"> ・ コーディネーター等の企業訪問により個別に課題等を把握し、専門コンサル派遣やプロジェクトの各支援メニュー等の活用を支援 ・ 事業拡大や販路拡大のための自社従業員の研修機関等派遣による中核人材育成の支援 ・ 高品質、低コスト、短納期を実現した製品を生み出すため、ものづくりのための技能取得・向上を支援 ・ 食品関連産業の製品の県外へのアピールや取引機会の開拓となる商談会や展示会に係る経費の一部を補助し、販路拡大を支援 □ 就職支援・人材育成メニュー(求職者向け) <ul style="list-style-type: none"> ・ 求職者を雇用し、業務に従事させながら実施する技術的なOJTに対する支援 ・ コスメ産業での創業を行うためのセミナーや個別相談の実施

地域活性化雇用創造プロジェクト 平成28年度採択地域【宮崎県】

事例名称	みやざき地域資源活用型産業雇用創造プロジェクト				
事業年度	平成28年度～平成30年度	雇用創造目標数	185名	実施地域	宮崎県全域
対象分野	情報通信・学術研究分野(情報サービス業、インターネット附随サービス業、学術・開発研究機関)、観光分野(宿泊業、道路旅客運送業) 地域のニーズに対応し、優れた地域資源及び人的資源を生かして、今後の地域の雇用を支える産業として育成が可能な「地域資源活用型産業」を対象とする。				

背景・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域における生産・消費活動の担い手である若年層を中心に、県外へ労働者が流出。 ○ 一方で、若年層の地元での就労意欲や県外就労者のUターン志向は強いことから、フードビジネスに代表される成長産業の育成を進めているが、更なる生産性の高い事業の創出が必要。 ○ 成長産業と併せて、本県の「強み」を生かせる分野で、人材育成・経営力強化による事業拡大を通じた、県内全域での雇用創出を図る。
-------	--



対応	取組	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域資源及び人的資源を生かした地域資源活用型産業を、地域の雇用を支える産業として育成。 ○ これらの産業を対象に、イノベーション創出や新事業の展開等による、「付加価値の高い産業の振興」を促進し、「新たな雇用機会の創出」と「良質な雇用の確保」を図る。
	具体的な支援内容	<ul style="list-style-type: none"> □ 雇用創造メニュー及び雇用拡大支援メニュー(事業主向け) <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部専門家を配置し、企業の販路開拓や技術向上、他産業との連携の取組を支援 ・ 製品開発や販路拡大、新技術開発に係る高度専門人材育成のための取組を補助 ・ 地元企業への就職及び早期離職防止を促進する就職・定着支援窓口の設置、雇用管理改善指導の助言活動の実施 等 □ 就職支援・人材育成メニュー(求職者向け) <ul style="list-style-type: none"> ・ 求職者を対象分野の企業とマッチングさせるための企業ガイダンス、見学会等の実施 ・ 新たに求職者を雇い入れて実施するOJTやOFF-JT研修への補助 等